

平成 24 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	梅林児童館	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市田端町1番地11		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,242,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:829.92㎡ ◇延床面積:514.44㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、児童クラブ室、事務室 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,162	10,314	12,742	9,670	11,371
	移動児童館利用者数	295	873	561	1,180	718
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	8	12	9	13	11
	開館日数(単位:日)	157	152	157	151	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、常勤職員(1名)、非常勤職員(3名)。 ③児童館のおたより「メロディ」の発行・配布(乳幼児用、児童用)、児童館ホームページ掲載、指定管理者の広報誌「ファミリー」に児童館の活動を掲載。 ④ご意見箱を設置。苦情は所長に報告し、利用者との話し合いの上対応。職員間の共通理解を持った。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。 ②日常清掃は毎日遂行、定期的な玩具の消毒や片付け時には破損等の点検を実施。 ③省エネルギー対策として使用していない部屋の照明・空調を切り、夏期は建物南側にグリーンカーテンを茂らせる事で室温上昇の軽減を図った。 ④朝、夕の施設外周りの見回り点検を実施。おもちゃ病院に遊具の修理を依頼。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①点検業務により気が付いたところは速やかに職員が実施。 ②簡易な修繕は指定管理者(法人)に依頼し実施。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	②緊急時対応のため児童の来館時入館カードの記入の徹底を実施。 緊急時の対策を留守家庭児童会職員を交えて話し合い、避難訓練を実施。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成24年9月25日・26日・28日に乳幼児クラブ参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者数33人(回収率100%) 回答者の年代 20歳代10人(31%)、30歳代22人(66%)、40歳代1人(3%) 回答者性別 女性100%
利用者アンケートの実施結果	○職員について ・挨拶 満足29人(88%)、ほぼ満足3人(9%)、普通1人(3%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・言葉づかい 満足29人(88%)、ほぼ満足2人(6%)、普通2人(6%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・対応 満足29人(88%)、ほぼ満足2人(6%)、普通2人(6%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ○施設について ・使いやすさ 満足17人(53%)、ほぼ満足13人(38%)、普通3人(9%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・整理整頓 満足24人(72%)、ほぼ満足7人(22%)、普通2人(6%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・室内の清掃 満足24人(72%)、ほぼ満足8人(25%)、普通1人(3%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・換気 満足24人(72%)、ほぼ満足6人(19%)、普通3人(9%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ○乳幼児クラブに参加して ・内容 満足21人(63%)、ほぼ満足9人(28%)、普通2人(6%)、やや不満1人(3%)、不満0人(0%) ・時間 適当33人(100%)、長い0人(0%)、短い0人(0%) ○親子で楽しめた活動 ふれあい遊び、手遊び、リズム遊び、工作、ミニ運動会 等
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・要望 ⇒ 回答 リトミック・ハイハイレースなどの実施 ⇒後期の幼児教室の中で希望に添えるような内容を盛り込んで活動を進めていく。 飲食できるスペースの設置 ⇒館内は飲食禁止だが岐阜市と相談してみる。 駐車場をとめやすくしてほしい ⇒譲り合って使っていただくようお願いすると共に職員も駐車・出入りの誘導の手助けをする。 ・その他意見 親子で楽しく遊ぶ事ができた。心が落ち着く時間だった。使いにくさを相談したときに直ぐに対応してもらってよかった。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	S	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	B	B
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
区分評価			A			
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	子育て支援活動においては、「こあらタイム」が大変好評で、たくさんの参加をしていただいた。利用者の口コミで乳幼児クラブの活動に理解を得てアンケートからも好評であったことがうかがえた。児童健全育成活動においては職員個々特技を生かし、子どもたちにより丁寧な指導をすることができた。地域の関係機関とも密に連携を取れたことで、利用の児童にきめ細やかな支援、対応をすることができた。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	引き継ぎ時、岐阜市より地域住民からの苦情内容について聞いていたことをふまえ、近隣住民へのあいさつ、声掛け、児童館周辺の清掃等を欠かさず行ってきた。現時点では、近隣からの苦情、要望はなく良好な関係を築けている。
今後の取組み	前期、職員の特性を生かした事業を行ってきたので後期に向けて、地域の方々に今まで以上に児童館活動に協力していただけるように働きかけていきたいと考えています。子育て支援活動、児童健全育成事業はより、利用者に満足のいただけるものにしていくため職員の個々のレベルアップとともに、共通理解を持って運営をしていきたいと考えています。

●所管課の意見

<p>児童館のおたよりの配布やホームページ掲載等の広報活動を実施。</p> <p>乳幼児クラブの活動を利用者に周知するため、新たに親子参加型プログラム「こあらタイム」を実施。その他、利用者の要望の多いリトミックを行う自由参加型乳幼児クラブを実施するなど利用者サービスに努めた。</p> <p>事業計画に基づく事業は計画どおり実施した。職員配置は他館に比べゆとりがあり、経営状況についても問題なく運営が行われている。</p> <p>来館利用者数(児童館担当地区の人口増減率で補正後)の実績86.8%(対前指定期間比)のため、「利用促進、利用者増の方策」をB評価とする。</p> <p>地元の清掃活動や地域行事へ参加する事で地元へ貢献。また、利用者へより良い支援を提供するため、学校等地元関係機関との連携に努めている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>なお、広報の方策として、岐阜市の子育て支援サイトである「ぶりがネット」の活用も検討していただきたい。</p>
